

企画展

ちよつと昔のくらしの道具

展示期間

令和七年十一月十九日(水)
～ 令和八年三月一日(日)

開館時間

午前九時～午後五時

休館日

毎週月・火曜 (但、祝休日は開館)
年末年始 (十二月二十八日(日)～一月六日(火))



足踏みミシンや黒電話の体験ができます。
※黒電話は外線にはつながりません。

昔の道具は過去の遺物なのだろうか？

昔はあたりまえのように使っていたのに、今ではもう使わなくなったという道具は、たくさんあると思います。では、そういった道具はもう意味のないものになってしまったのでしょうか？

長く続くレトロブームの中、「昔の道具」はアンティークとしては人気を博しているものの、その歴史的な価値が顧みられることはあまりありません。でも今、みなさんの身の回りにある道具をよく見てください。そこには必ず、昔の道具につながるDNAがあり、人びとのくらしに寄り添ってきた歴史があるはずですよ。

本展では、今ではほとんど使われなくなった「昔の道具」を通じて、それぞれの道具がどういう時代を生きたのかとともに、その現代的な存在価値を考えていただければと思います。



関連イベント

■展示解説

12月13日（土）、2月22日（日）
午後2時～（45分程度）
場 所 池田市立歴史民俗資料館展示室
申 込 不要 ※当日当館までお越しください
・学芸員が展示の見どころを解説します。

■「ちょっと昔のくらしのはなし」

11月29日（土）／午後2時～3時30分
場 所 池田市立石橋図書館（ツナガリエ石橋内）
対 象 小学生以上（定員20名・要申込）
・対象や昭和の暮らしについて歴史民俗資料館の学芸員が解説します。
※お申し込み（11月10日（月）より）、お問い合わせは
池田市立石橋図書館 ☎ 072-760-2383 まで。



昔のくらし体験コーナーでは昭和50年代の雰囲気を味わえます。

池田市立歴史民俗資料館

同時開催 常設展 目で見える池田の歴史

旧石器時代から現代にいたる池田の歴史を点描します。

池田茶臼山古墳、池田城跡などからの出土物をはじめ、酒造で栄えた近世から、鉄道が開通した近代そして現代へと続く池田の歴史に関する資料を展示。

また、豊かな文化を象徴する美術資料などもご覧いただけます。

〒563-0029 大阪府池田市五月丘1-10-12

TEL/FAX 072-751-3019

<https://www.city.ikeda.osaka.jp/soshiki/kyoikuinkai/rekishi/index.html>

※右上の2次元バーコードからもご覧いただけます。

アクセス ※駐車場有（無料）

電車 ■阪急宝塚線「池田」駅下車 徒歩15分

バス ■阪急バス「池田」③のりばから「辻ヶ池公園前」下車 徒歩5分／④のりばから「五月丘」下車 徒歩8分

